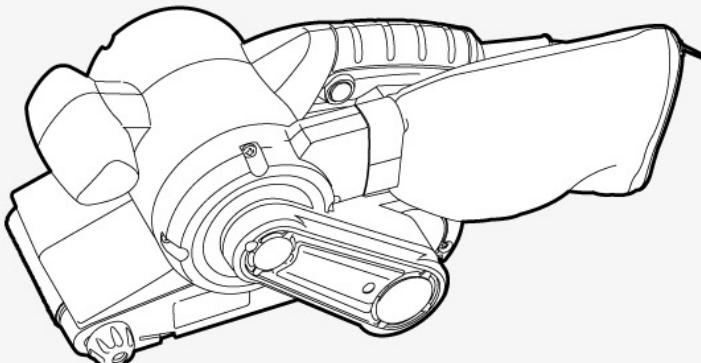


EARTH MAN

アースマンシリーズ

ベルトサンダー BSD-110



※二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

- 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。



取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

| | |
|---------------------|----|
| お使いになる前に | 1 |
| 安全にお使いいただくために | |
| 電動工具を安全にお使いいただくために | |
| 本製品を安全にお使いいただくために | |
| 本製品について | 8 |
| 用途 | |
| 各部の名称・セット内容 | |
| 仕様 | |
| 使用前の準備 | 10 |
| 作業を行う前の確認 | |
| サンディングベルトの取り付け・取り外し | |
| サンディングベルトの位置調整 | |
| ダストバッグの取り付け | |
| 使い方 | 14 |
| 操作方法 | |
| 研磨作業 | |
| お手入れ | 17 |
| お手入れと保管 | |
| お買い上げの後に | 18 |
| 替サンディングベルトについて | |
| 保証書 | |



お使いになる前に

安全にお使いいただくために

●必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。

●本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

●『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

| | |
|---|------------------------------|
|  警 告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 |
|  ！ 注意 | 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容 |
|  注 | 本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項 |

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警 告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業者以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差してください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20. ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

お使いになる前に(続き)

⚠ 注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、目安として本製品の電源コードと同じ被覆で同じ太さ以上の物を使用してください。
- コードの長さについては下の表を参照してください。

| コードの太さ (導体公称断面積) | 銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ | | |
|---------------------|-----------------------|-------|--------|
| | ~5A | 5~10A | 10~15A |
| 0.75mm ² | 20m | — | — |
| 1.25mm ² | 30m | 15m | 10m |
| 2.0mm ² | 50m | 30m | 20m |

- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警 告

1. 使用中は本体を両手で確実に保持、または固定してください。(ケガの原因)
2. 本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
 - 水・研磨液・オイルなどは使用しないでください。
3. 加工物は安定性の良い台に固定して作業してください。加工物が不安定な状態で作業するとケガの原因となります。
 - 小さな加工物を研磨する場合は、付属クランプを使用し本体を固定して作業してください。
4. 付属クランプを使用して本体を固定しているとき以外は、加工物を手に持つて作業しないでください。
5. 使用中は、回転部に顔や体を近づけないでください。
 - 研削粉排出口に指などを入れないでください。
6. 使用中は軍手など巻き込まれる恐れのある物は着用しないでください。
7. 加工物に釘などの異物がないことを作業前に十分確認してください。(ケガ・破損の原因)
8. 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。

⚠ 注意

1. 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. サンディングベルトや付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。特にサンディングベルトの回転方向に注意してください。
 - サンディングベルトの回転方向を間違って取り付けると、作業中に継ぎ目からベルトが切れる恐れがあります。
3. 指定のサンディングベルトを使用してください。
4. 本製品は絶対に水洗いしないでください。

お使いになる前に(続き)

- 5.回転した状態のまま放置しないでください。
- 6.スイッチを切った後も惰性で回転しているサンディングベルトに注意してください。
 - 手や台などに触るとケガや破損の原因となります。
- 7.常温(0~40°C)で使用してください。



- 1.グラスファイバーの研磨には使用しないでください。
 - 本製品の寿命が著しく低下します。
- 2.無理に押し付けたり、衝撃を加えるような作業は行わないでください。
- 3.サンディングベルトの端を使っての切断はしないでください。
 - サンディングベルトが裂ける原因となります。

本製品について

用途

◆木材の表面研磨に ◆塗装はがしに ◆作業台などに固定して小物の研磨に

各部の名称・セット内容

要確認

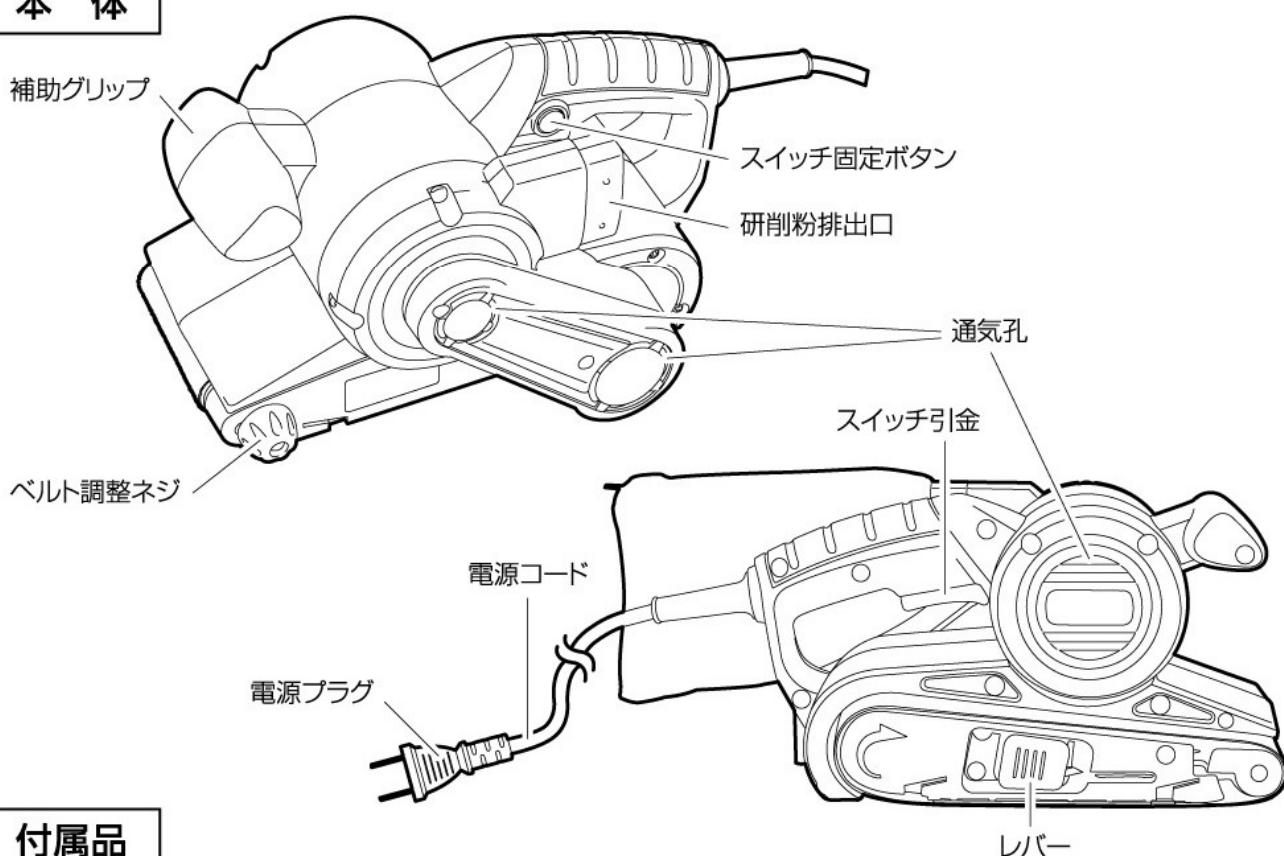
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

●付属品が全て揃っているか

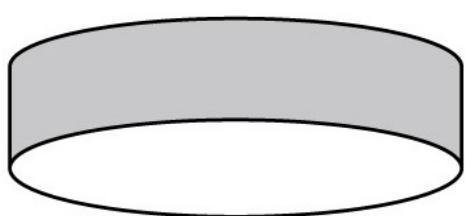
●破損した箇所はないか

万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

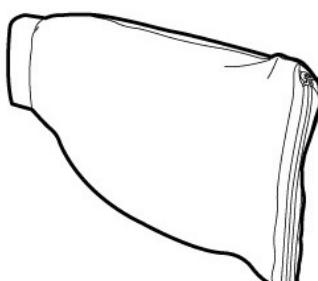
本体



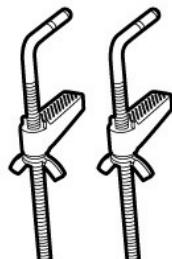
付属品



サンディングベルト
#60・120・180×各1
(#60は本体に取り付けられています。)



ダストバッグ



クランプ×2

本製品について(続き)

仕様

| | |
|----------------|--------------------------|
| 電 壓 | AC100V |
| 周 波 数 | 50/60Hz |
| 電 流 | 7.1A |
| 定 格 消 費 電 力 | 680W |
| 回 転 数 | 約28,000min ⁻¹ |
| ベ ルト サ イ ズ | 約 幅76×周長457mm |
| ベ ルト 速 度 | 約3.6m/s(約220m/min) |
| 定 格 時 間 | 30分 |
| 本 体 サ イ ズ | 約 長さ265×幅150×高さ140(mm) |
| コ ー ド 長 | 約2m |
| 質 量 (本 体 のみ) | 約2.4kg |

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

使用前の準備

作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください。

- 必ず本製品に表示されている電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。



警 告

- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. 漏電遮断器が設置されている電源をお勧めします。

- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをお勧めします。

3. スイッチが切れていることを確認してください。



警 告

- スイッチが入ったまま電源プラグをコンセントに差し込むと、本体が走り出しますので十分に注意してください。
- 使用しない場合や不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

4. 作業前には必ず試運転を行ってください。



警 告

- スイッチを入れるときは、サンディングベルトが加工物などに接触していないことを確認してください。
- 使用前ごとに無負荷で1分以上の試運転をして異常がないことを確認してください。初めて使用するとき、サンディングベルトを交換したときは3分以上行ってください。

5. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

使用前の準備(続き)

サンディングベルトの取り付け・取り外し

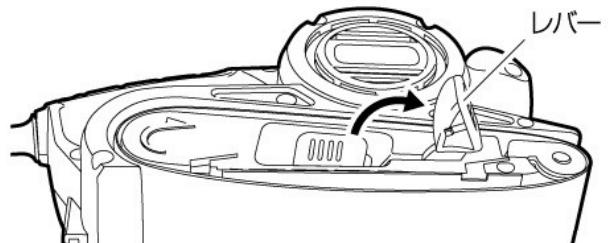
! 警 告

- サンディングベルトの取り付け・取り外しをするときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 指定のサンディングベルトを使用してください。

! 注 意

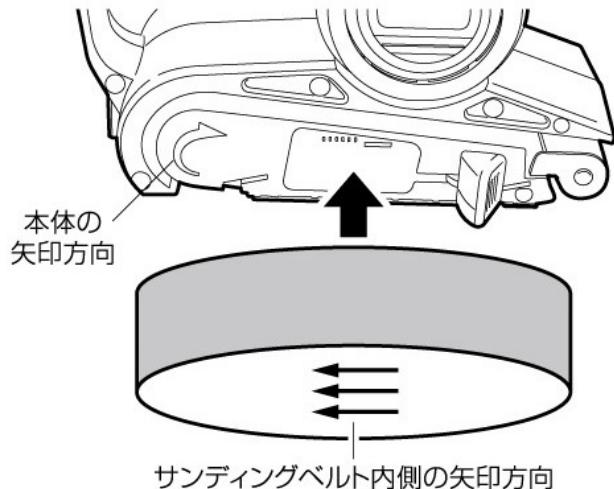
- 使用直後は底面プレートが熱くなっています。ヤケドに注意してください。
- サンディングベルトには向きがあります。取付方向を間違えると作業能率が下がったり、継ぎ目から切れる恐れがあります。(ケガの原因)

1. レバーを起こすとサンディングベルトの張りがゆるみます。

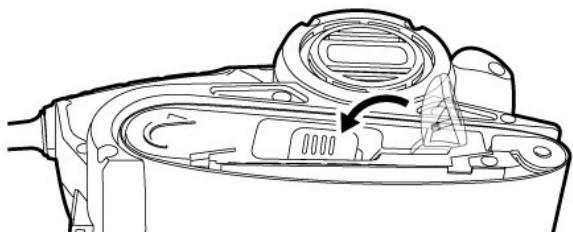


2. サンディングベルトを取り外し、新しい物を取り付けてください。

*サンディングベルトには向きがあります。サンディングベルト内側の矢印方向と、本体側面の矢印方向を合わせて取り付けてください。

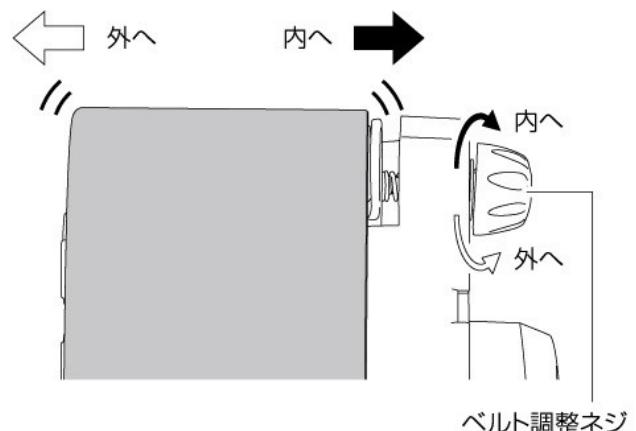


3. レバーを元に戻してサンディングベルトの張りを確認してください。



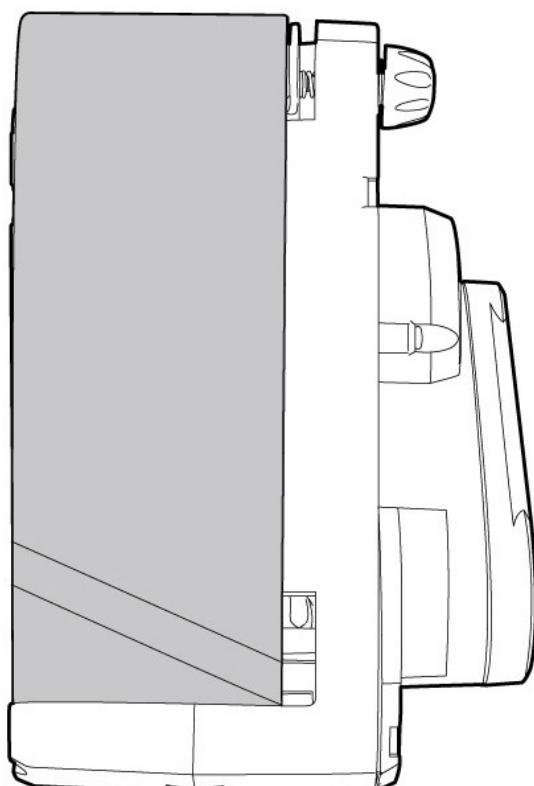
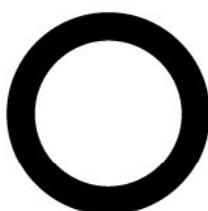
サンディングベルトの位置調整

- サンディングベルト取り付け後は位置調整が必要です。下記の要領で行ってください。

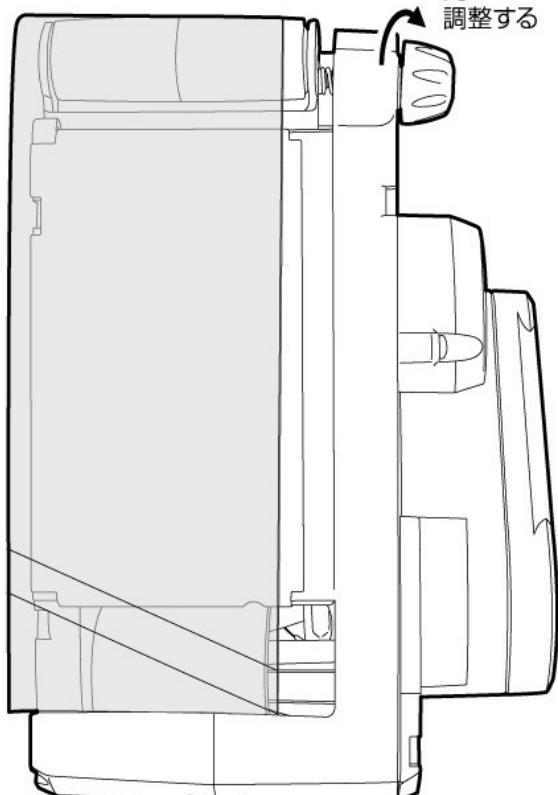


1.P14を参照しスイッチを入れ、サンディングベルトを回転させてください。

2.サンディングベルトが回転中に左右にズレている場合はベルト調整ネジを回して位置の調整を行ってください。



サンディングベルトと本体の側面が合っている。



サンディングベルトが底面プレートよりもはみ出している。

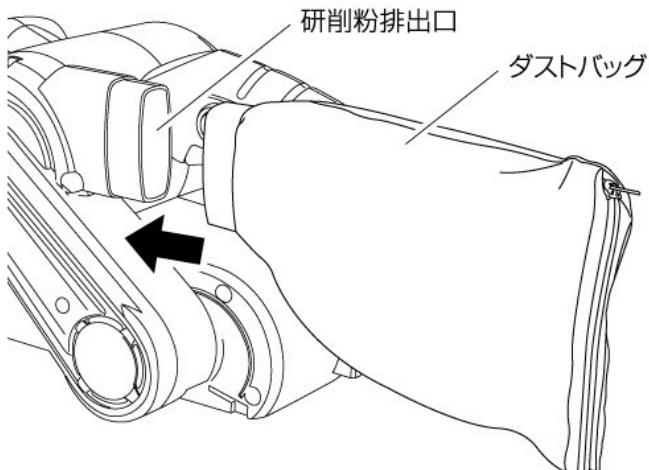
使用前の準備(続き)

ダストバッグの取り付け



- ダストバッグは研削粉の一部を集める物です。
- ダストバッグ内には研削粉をためず、こまめに捨ててください。

- ダストバッグを研削粉排出口に取り付けてください。



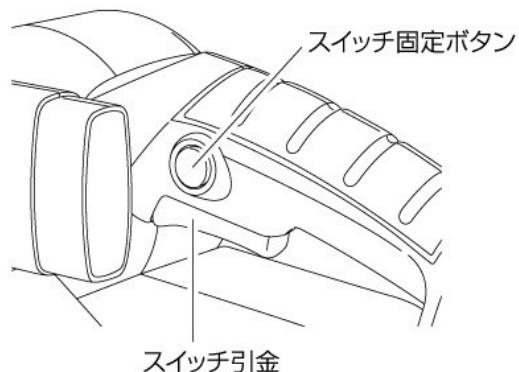
- 研削粉を捨てるときは本体から取り外し、ファスナーを開けて捨ててください。



使い方

操作方法

- スイッチ引金を引くとサンディングベルトが回転し、戻すと回転が止まります。
- スイッチ引金を引いたままスイッチ固定ボタンを押し込むと、スイッチ引金を引いた状態で固定することができます。
再度スイッチ引金を引くと解除されます。



研磨作業

!**警告**

- 使用中は本体を両手で確実に保持、または固定してください。(ケガの原因)
- 水・研磨液・オイルなどは使用しないでください。(感電・故障の原因)
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとケガ・事故の原因になります。
- 加工物は安定性の良い台に固定して作業してください。加工物が不安定な状態で作業するとケガの原因となります。
- 小さな加工物を研磨する場合は、付属クランプを使用し本体を固定して作業してください。
- 付属クランプを使用して本体を固定しているとき以外は、加工物を手に持つて作業しないでください。
- 使用中は、回転部に顔や体を近づけないでください。
- ダストバッグを取り付けていても通気孔からは研削粉が出てきます。保護メガネ・保護マスクを着用してください。

!**注意**

- 加工面に対して軽くあてる程度で使用してください。必要以上に強く押し付けると、能率が下がるばかりでなく本製品・サンディングベルトの寿命が短くなります。
- 回転しているサンディングベルトで電源コードをキズつけないよう注意してください。

使い方(続き)

- サンディングベルトは作業内容に合わせて選択してください。

60 …粗仕上げ

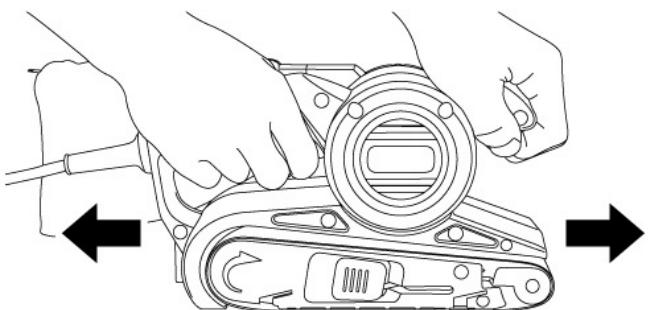
#120…中仕上げ

#180…仕上げ

1.両手で本体をしっかりと保持しスイッチを入れてください。

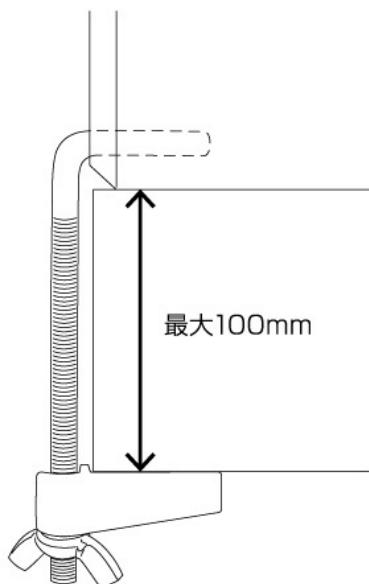
2.サンディングベルトが加工面に均一にあたるように作業してください。

上から押し付けずに、本体の重さを使って前後に動かしながら研磨してください。

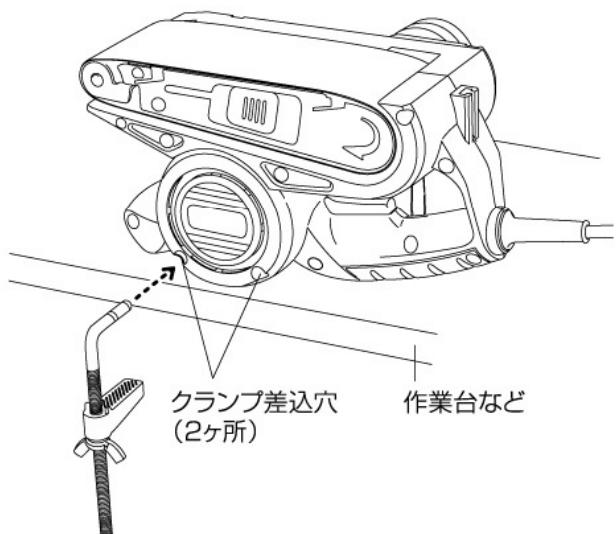


クランプで固定する場合

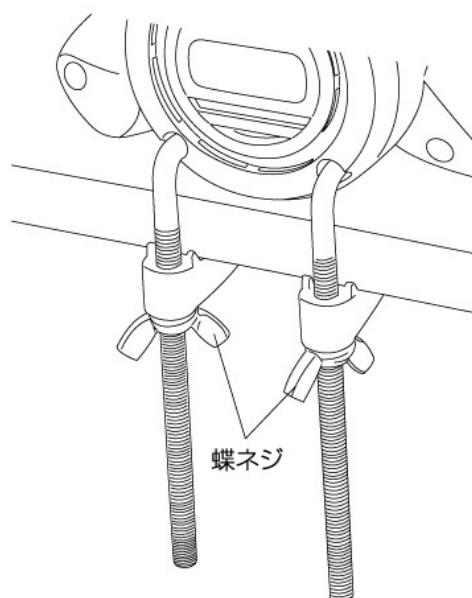
- 付属のクランプを使用して作業台などに本体を固定することで、加工物を手で持て作業することができます。小さな加工物の作業に便利です。
付属クランプで固定できる最大厚さは100mmです。



- 本体を逆さにして平らな作業台などに置いてください。できるだけ作業台のキワに合わせて置くようにしてください。



- 本体のクランプ差込穴(2ヶ所)に付属クランプをそれぞれ奥まで差し込み、蝶ネジを締め付けてしっかりと固定してください。



お手入れ

お手入れと保管

⚠ 警告

- 各部の点検・お手入れのときは必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業を中止してお買い上げの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

サンディングベルトの点検

⚠ 注意

- サンディングベルトの継ぎ目がめくれ始めたら新しい物に交換してください。
- サンディングベルトは消耗品です。使用により摩耗・劣化します。摩耗したサンディングベルトを使用すると能率が悪く、本体にも負担がかかりますので、早めに交換してください。

各部取付ネジの点検

- 各部取付ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるんでいるネジがあればしっかりと締めなおしてください。

ダストバッグの清掃

- ダストバッグ内の研削粉を捨てずに使い続けると本体内部にたまり故障の原因となります。こまめに研削粉を捨ててください。

清 扱

- 本体のお手入れにワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 絶対に本体に水をかけての丸洗いはしないでください。

保 管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・小さなお子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

お買い上げの後に

替サンディングベルトについて

●本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

| 品名 | 型式 | JANコード |
|---------------------|-------|----------------|
| 替サンディングベルト #60 3枚入 | SDB-1 | 4907052 553583 |
| 替サンディングベルト #120 3枚入 | SDB-2 | 4907052 553590 |
| 替サンディングベルト #180 3枚入 | SDB-3 | 4907052 553606 |

※ベルトサイズ：幅76mm×周長457mm

お手入れ

お買い上げの後に

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

| | | | | | |
|-------------|--------------------------------|------------|----------------|--------|--------------|
| 品名 | EM ベルトサンダー | | | お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 型式 | BSD-110 | JAN コード | 4907052 553262 | 保証期間 | お買い上げ日より 6ヶ月 |
| 販 売 店 | 販売証明書や レシートなどを 添付してください。 | | | | |

- 保証規定
1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
 2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
 3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
 6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
●修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元 株式会社 高儀

製品性能・品質・取り扱いに
関するお問い合わせは…

株式会社 高儀
お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。